

鉄道係員に対する暴力行為の主な事例及び抑止に関する取組みについて(令和2年度)

1. 暴力行為の主な事例

月日	6月2日	曜日	火曜日	時間帯	19時
場所	改札口	加害者の年齢	70代	飲酒の有無	有
<p>駅改札口にて、ICカードを切符投入口に入れようとし、出られない関係者がいたため、駅員がICカードを読み取り部にタッチするよう促した。関係者が改札口を出たところで突然激高し、対応した駅員の右胸を殴打した。駅員は身の危険を感じ110番通報を行った。</p>					

月日	6月23日	曜日	火曜日	時間帯	23時
場所	コンコース	加害者の年齢	60代	飲酒の有無	有
<p>コンコースで酒に酔って寝ていた男性に声をかけたところ、突然暴れ出し、対応した駅係員3名に対し、拳で殴打、引っ掻く、蹴る等暴力行為に及んだ。いずれも軽症であったが、駅係員1名が被害届を提出した。</p>					

月日	8月28日	曜日	土曜日	時間帯	22時
場所	改札内	加害者の年齢	20～30代	飲酒の有無	有
<p>係員は、駅改札内にお客さまが寝ていたため、起こそうと思い声を掛けた。その際、お客さまが起き上がり、急に背中に抱きついてきたので「やめてください」と抵抗した。その後、振り払うことができたが、何度も抱きついてきて、離れた後も足にしがみつこうように離れようとはしなかった。駅係員に警察を呼ぶようお願いし、警備員が到着したので、当該お客さまを警備員に引継ぎ、休憩室から当直へ連絡した。</p>					

月日	2月25日	曜日	木曜日	時間帯	17時
場所	車内	加害者の年齢	60代	飲酒の有無	有
<p>車内巡回の際、自由席券をお持ちの方が指定席号車に着席していたため自由席号車をご案内したところ、胸ぐらをつかまれネクタイを締めあげられた。</p>					

月日	11月7日	曜日	土曜日	時間帯	22時
場所	車内	加害者の年齢	50代	飲酒の有無	不明
<p>「切符をなくした」と申告を受けた。再度購入の必要がある旨を伝えたところ、「詐欺師だ」「ふざけるな」等の言動を繰り返し、510円の請求に対して1,000円札を渡してきた。お釣りを渡そうとした際、突然右足で車掌の左腹部を一度蹴った。(腰部挫傷)</p>					

月日	12月18日	曜日	金曜日	時間帯	0時
場所	車内(停車中)	加害者の年齢	20代	飲酒の有無	有
<p>駅到着後、車掌はお客さまの降車確認および車内点検を実施中、座席で寝ているお客さまがいたため声を掛けて起こし、お客さまを改札口へ誘導していたところ、突然頭突きされるとともに足を掛けられ押し倒された。</p>					

月日	10月18日	曜日	日曜日	時間帯	23時
場所	ホーム	加害者の年齢	30代	飲酒の有無	有
<p>係員がホームで、ホームドアから身を乗り出して煙草を吸っていた男性に注意し、その後列車進入直前までホームドアから離れなかったため再度注意したところ、左首筋を殴られた。</p>					

月日	11月27日	曜日	金曜日	時間帯	1時
場所	ホーム	加害者の年齢	30代	飲酒の有無	有
<p>ホームで仰向けに寝ているお客さまがいたので声を掛け、目を覚ましたが自力で立つことができないため係員2名で手助けしたところ、突然激高し、係員1名に対しいきなり顔面を複数回殴打した。(鼻中隔骨折及び右耳介血腫 全治1週間) また、加害者は傷害罪及び公務執行妨害罪で略式起訴され、30万円の罰金刑が確定した。</p>					